

●凡例…**日**日時(日程)、**所**会場・場所、**内**内容、**人**対象・定員、**講**講師、**出**出演、**費**費用(記載の無い催しは無料)、**持**持ち物、**申**申し込み、**問**問い合わせ

市民のひろば

【あしや喜楽苑ギャラリーご案内】

日①2日～9日②11日～17日③19日～7月5日(9時～17時※最終日は15時まで) **内**①「ステンドグラス3人展」②「斎藤恒之・油絵展」③「大山一三・水彩画展」 **所**&**問**あしや喜楽苑(☎34-9287)

【10代のためのやすらぎの部屋】

日6月2日(土)13時～16時30分 **所**図書館 **人**10代のかた **問**ヨッシーくらぶ・守上(☎23-6854)

【「葦の風」フリーマーケット】

日6月3日(日)10時～16時<雨天中止> **所**J R 芦屋駅北側ペデストリアンデッキ **問**行動する環境グループ「葦の風」・久堀(☎080-5301-0400)

【ふれあいロビーコンサート】

日6月5日(火)18時～19時30分 **所**ラ・モール芦屋 **内**大阪国際室内楽コンクール受賞者によるコンサート・楽器演奏体験(子ども歓迎) **師**クアルテット・エクセルシオ(大友肇・吉田有紀子・西野ゆか・山田百子) **問**国際交流協会(☎34-6340)

【丹波の朝採り有機野菜市】

日6月7日・13日・21日・27日10時～ **所**&**問**ワークホームつつじ・仁頃(☎22-7044)

【浜風の家 6月のイベント】

日①6月9日(土)13時30分～15時②16日(土)14時～15時③23日(土)13時30分～15時30分 **内**①1日工作教室(ペットボトルの花びん)②本と紙芝居の会(日本昔話)③カプラつきみきで遊ぼう **人**①③4歳以上 **問**①のみ要予約 **問**浜風の家(☎35-5700)

【作って食べよう世界の料理】

日6月9日(土)10時～14時 **所**市民センター料理室 **内**アゼルバイジャン料理 **師**ギユナイ・ママドワ氏 **費**会員1,500円/非会員2,000円 **人**25人(要予約) **問**&**問**国際交流協会(☎34-6340)

【市民ハイキング】

日6月10日(日)8時40分～ **所**阪神芦屋駅→神鉄鴨越駅→菊水山→鍋蓋山→市が原→J R 新神戸駅 **費**400円(交通費別) **問**&**問**芦屋登山会・相場(☎32-0628)

【講座「歌風土記 兵庫県」】

日6月10日(日)13時30分～ **所**富田碎花旧居 **師**和田英子氏 **費**500円(資料代) **問**&**問**角野(☎090-8825-1292)

【芦屋市身体障害者福祉協会総会】

日6月10日(日)13時30分～15時30分 **所**市民センター301室 **内**決算報告・事業計画・予算案について **問**久保崎(☎/FAX31-2281)

【NPO・コミュニティビジネス相談会】

日6月15日(金)13時～17時(要予約) **所**子育て支援センター「ぷらっと」 **申**さんびいす(☎22-8896)

【高齢期の住まいの悩み相談会】

日6月16日(土)10時～12時 **所**市民センター206室 **問**シニア生活サポート結(☎/FAX31-8389)

【母と子のいこいの部屋】

日6月19日・26日(火)10時～11時30分 **所**図書館 **人**0歳～未就園児と保護者 **問**バルーン・津田(☎32-2610)

【折り紙教室】

日6月20日(水)10時～12時 **所**図書館 **内**七夕飾り作り **人**一般成人 **持**折り紙・のり・はさみ **問**段谷(☎34-2546)

【芦屋17℃倶楽部の催し】

日①6月21日(木)②23日(土)③25日(月)④13時30分～16時⑤⑩10時～12時 **内**①煎茶を楽しむ②ストレッチ③脳げんき会 **費**①500円③200円 **所**&**問**芦屋17℃倶楽部・山野(☎35-0425※当日は☎35-2500)

【熊野古道ハイキング】

日6月21日(木)7時30分～ **内**J R 芦屋駅から貸切バス **人**10人 **費**5,000円 **持**昼食・雨具等 **日**6月8日(金)までに右記へ **問**芦歩会・福井(☎38-8678)

【芦屋大学国際市民講座「インドと日本」】

日6月23日(土)14時～15時30分 **所**芦屋大学国際会議場 **師**在大阪インド総領事館 オム・プラカシユ総領事(通訳付) **問**&**問**芦屋大学国際交流センタ(FAX38-6710/Eメールkokusai@ashiya-u.ac.jp)

【おはなし作りの部屋】

日6月27日(水)10時～12時 **所**図書館 **問**ぶりん・岡山(☎31-6801)

【芦屋子育て支援講座】

日6月28日(木)10時～11時30分 **所**市民センター211室(託児あり) **師**藤本邦子氏 **費**300円 **問**守舎(☎31-0887)

【体育協会長杯ミックスダブルス大会】

日7月7日(土)<雨天中止> **所**芦屋公園テニスコート **内**①オープンクラス②C級クラス **人**成人・各16組(男女) **費**3,100円 **問**&**問**28日(木)までに、郵送・ファクスで、芦屋市テニス協会(☎22-3852/FAX22-7634 〒659-0053松浜町4-4)

【芦屋「九条の会」学習会】

日7月7日(土)14時～15時30分 **所**市民センター218室 **内**自己情報コントロール権と住基ネット **人**60人 **師**上原康夫氏 **費**300円 **問**竹内(☎35-1503)

【シェイプアップ・バレエダンス】

日6月の火曜・木曜・土曜日①10時～11時30分②10時30分～11時45分③18時30分～19時30分 **所**体育館・青少年センター **問**&**問**アトランダム・山本(☎22-7526)

ヴィッセル神戸 芦屋市民応援デー

6月23日(土) / サンフレッチェ広島戦

- 日 時 6月23日(土)午後7時～
- 会 場 ホームスタジアム神戸(旧ウイング・スタジアム)
- 内 容 抽選でバック自由席(予定)に100人を招待
- 申し込み 6月11日(月)までに、<必着>往復はがきに、郵便番号・住所・氏名・参加ご希望人数(5人まで)・電話番号を記入し、下記へ。
「ヴィッセル神戸 芦屋市民応援デー」係
〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-2-1
御崎Uビル3階



※下記へのお問い合わせは、土・日・祝日を除く、午前9時30分～午後5時の間に。

問い合わせ ヴィッセル神戸チケットセンター ☎078-651-1222

土中からのメッセージ

芦屋考古学再発見 30

郷土地名の考古学(5)

「兎原寺」であったかもしれない芦屋廃寺

問い合わせ 生涯学習課 ☎319066

現在の芦屋の地名では確認できない郡名「兎原」は、出土文字史料が大変待ち望まれているものの一つです。

「出土文字史料」とは、発掘調査などによって土中からもたらされる文字情報で、墨書や刻書された土器や木簡などがその代表的なものです。人名や年号以外に国・郡・里などの古代の行政地名などもしばしば登場し、歴史的地理的な重要なことがら裏付けられる点、発掘現場では常々その出現が期待されるものです。

「兎原」に関する郡名史料は、神戸市東灘区で唯一手懸りとなる遺物が一点存在しますが、市内では未だ確認できていません。しかし、神戸市東部から西宮市西部にかけての

蘇我氏の時代から孝徳天皇の時代を経て、天武天皇の時代を迎える頃、日本の寺院も史料上二十四カ寺から五百四十五カ寺に急増しますが、この芦屋廃寺はその兎原郡の

広大な摂津国兎原郡の中心地は、本市域内にあったようで、それを証するのが郡内唯一の白鳳寺院、芦屋廃寺の存在です。

当時のお寺は、有力豪族が檀越(創建者)となつて関与するもので、藤原京などでは、人口の二十%が僧尼であったと言われる程、仏教徒が多かったそうです。この芦屋にも郡を代表する寺院だけに熱心な信者グループ「知識」層が集まり、役所や駅家とも連携して、この地域を支える宗教センターや社会センターになっていたと思います。

地域の文化力・政治力を集約した古代寺院の調査では、多くの歴史情報が地中深くから顔を出しますが、仮称「芦屋廃寺」も実名で「兎原寺」と記されていた文字史料の出現で(郡名寺院それが証明される日がくるかもしれません。今回は、土の中から出土する地名への考古学からの期待を記しました。

芦屋廃寺跡出土の「摂津国府系軒瓦」(拓影)<芦屋市教育委員会1970から>



芦屋廃寺跡出土の「摂津国府系軒瓦」(拓影)<芦屋市教育委員会1970から>

歴史文化セミナー (甲南大学文学部教員による) **無料**

■会 場 市民センター 13時30分～15時 第1回401室 第2回301室 第3回401室

■第1回6/2(土)講師 井野瀬久美恵氏(甲南大学文学部教授) 「奴隷貿易廃止200周年の記憶—あるイギリス地方都市の試み—」

■第2回6/16(土)講師 東谷 智氏(甲南大学文学部講師) 「古文書が語る世界—人々は文字以外に何を残したのか—」

■第3回6/23(土)講師 出口 晶子氏(甲南大学文学部教授) 「海から眺める—瀬戸内海世界とは—」

お申し込みご希望は **フリーダイヤル 0120-57-4946 FAX 0797-31-4947**

◎受付は先着順で行いますので、お早めにお申し込みください。 定員:100人程度
■主催 **ニュースサービス日経芦屋** 〒659-0068 兵庫県芦屋市業平町6-17



市制施行50周年記念写真集「芦屋のうつりかわり」を頒布

写真でみる芦屋の歴史

市制施行50周年(平成2年11月10日)に発行した記念写真集「芦屋のうつりかわり」の在庫本を、行政情報コーナー(市役所北館1階)、ラポルテ市民サービスコーナーで頒布しています。



「芦屋のうつりかわり」
21.6cm×30.5cm/135頁/
紙表紙・銀箔押し(ハードカバー)
頒布額 500円



六麓荘住宅地案内

問い合わせ 広報課 ☎38-2006